

令和5年1月吉日

会員各位

岐阜県理学療法士会
社会局 地域包括ケアシステム推進部

令和4年度 地域包括ケアシステム推進部主催
リハビリテーション栄養 ～理学療法士に期待すること～ 活動報告

拝啓

平素は岐阜県理学療法士会に関わる様々な活動にご協力賜り、誠にありがとうございます。

1月15日に上記研修会を開催いたしました。感染状況によりオンラインでの開催とし、全23名の方に参加していただきました。

講師は朝日大学 摂食嚥下リハビリテーション学分野 歯科医師 谷口裕重先生、河村病院 作業療法士 森島圭祐先生に務めていただきました。

リハビリテーション栄養においては昨今広く話題となっており、重要性を求められています。しかし、理学療法士単体の活動のみでは難しく、多職種で関わるチームアプローチが必須です。講義の中で先生方より、多職種の役割を知り、歩み寄り、そして栄養に対して興味や志を持っている方を見つけ、一緒になって活動してくれる人材を探すことが大切であり、「繋がる」ということは今後非常に重要なテーマだと考えているとのお話もいただきました。

本研修会で私たちが多職種から求められている非常に大切な職種であることを認識できたとともに、明日からの臨床において参加者一人ひとりの行動が変わることを期待しております。

当部では今後も地域包括ケアシステムの推進において理学療法士が活躍できるよう支援させていただくとともに、求められる人材になるための人材育成にも研修会を通じて関わっていきたいと考えております。今後共よろしくお願い致します。

敬具